

# [XAMPP版] 監視モニター

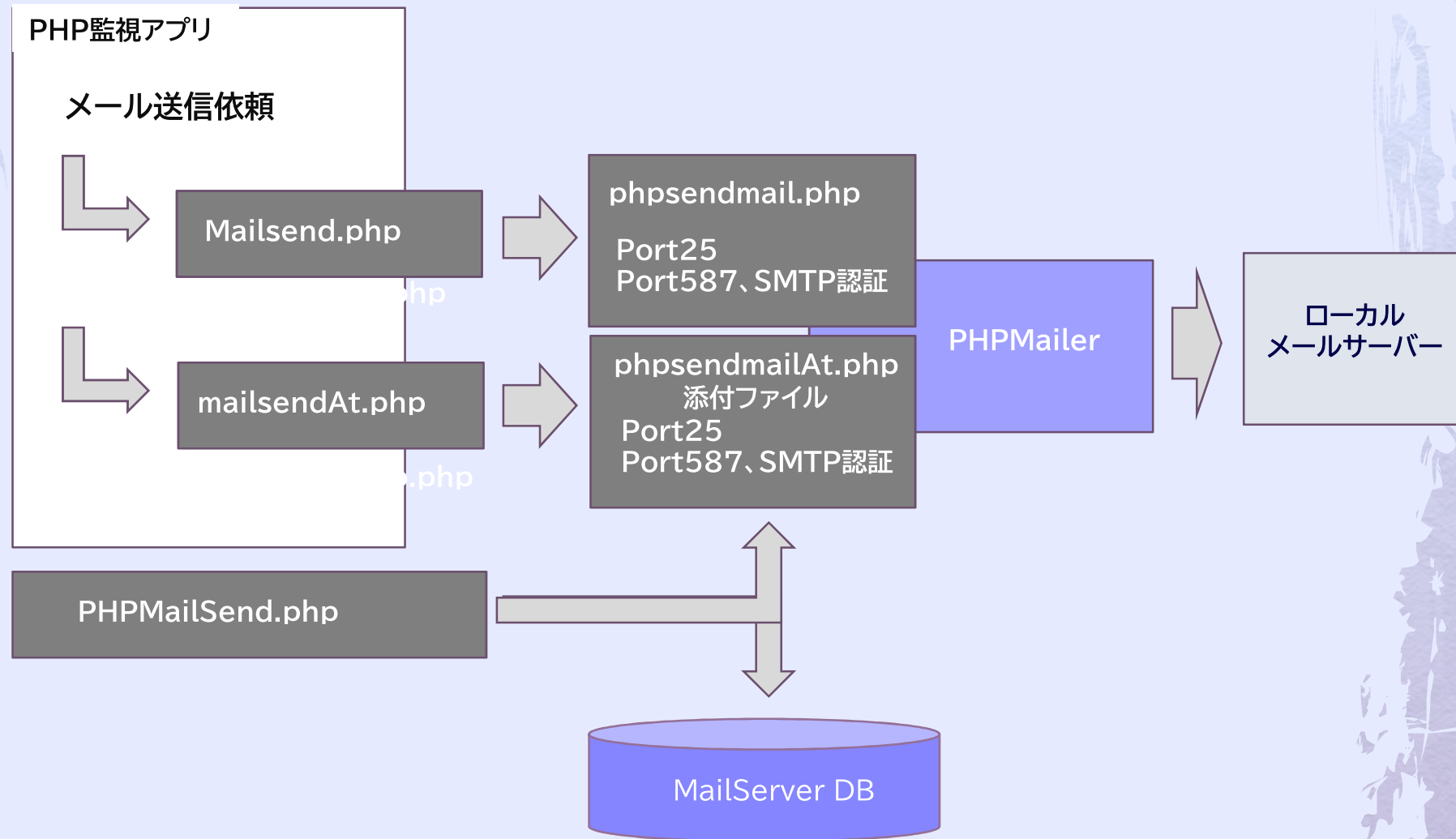
## メール機能追加

- 1 メール機能概要
- 2 PHPMailerインストール
- 3 パス設定
- 4 メール送信アプリの取り換え
- 5 初期化後のメール機能追加例
- 6 Windowsメール機能チェックアプリ
- 7 Linuxメール機能チェックアプリ

# メール機能

## 1 メール機能概要

PHP監視アプリ内のメール関連構成です



## メール機能

### 2 PHPMailerインストール

Composer\_Setup.exeを実行  
インストール場所でcomposer require phpmailer/phpmailer実行  
<インストールディレクトリ>にvendor/...以降がインストールされる

### 3 パス設定

kanshiphp.iniの<vpath\_phpmailer>へは  
<インストールディレクトリ>/vendor/phpmailer/phpmailer/src/...  
インストールディレクトリ部分を指定する  
例: c:¥visualmonitor¥xampp¥vendor¥...の場合は  
vpath\_phpmailer = "c:¥visualmonitor¥xampp"

### 4 メール送信アプリの取り換え

- 4.1 phpsendmail.phpを 削除する
- 4.2 phpsendmail.php.sendを phpsendmail.phpへコピーする
- 4.3 phpsendmailAt.phpを 削除する
- 4.4 phpsendmailAt.php.sendを phpsendmailAt.phpへ コピーする

# メール機能

## 5 初期化後のメール機能追加例

初期化後にメールサーバーホストを追加し、機能を確認する

監視対象ホスト	IPアドレス	表示名
Linux	192.168.1.139	MailServer

図 5.1 現用レイアウトにMailServer組み込み

The screenshot shows the '修正レイアウト選択' (Modify Layout Selection) screen. On the left, the '表示メニュー' (Display Menu) has '監視モニター' (Monitoring Monitor) selected. The '設定メニュー' (Setting Menu) has '監視ホスト追加' (Add Monitoring Host) selected. The 'レイアウトメニュー' (Layout Menu) has 'ホスト変更' (Change Host) selected. The main area shows the 'レイアウト名' (Layout Name) as '現用' (Current), which is circled with a red line and labeled ②. Below it is the '選択実行' (Select Execute) button. The 'グループ' (Group) is set to '初期グループ' (Initial Group). Below the group, there are four input fields for IP addresses: '127.0.0.1', '192.168.1.155', '192.168.1.19', and '192.168.1.139'. The last field is circled with a red line and labeled ③. At the bottom, the '実行' (Execute) button is circled with a red line and labeled ④. A text box on the right contains the following instructions:

- ①レイアウトメニュー「ホスト変更」選択
- ②レイアウト名「現用」チェックし「選択実行」クリック
- ③No Assignの欄にメールサーバーホスト名入力し
- ④「実行」クリック



## メール機能

### 5 初期化後のメール機能追加例(つづき)

図 5.2 mailserverホスト追加

The screenshot displays the mailserver configuration interface. On the left, a sidebar menu is visible with sections: '表示メニュー' (Display Menu) containing '監視モニター', 'イベントログ', 'イベントメモ', 'SNMP監視結果', 'リソースグラフ', and 'プロットグラフ'; '設定メニュー' (Setting Menu) containing '監視ホスト追加' (highlighted with a red circle), '監視ホスト修正', '管理情報', 'ヘッダ情報', and 'サーバー画像管理'; and 'レイアウトメニュー' (Layout Menu) containing 'ホスト変更' and '保存・読み込み・削除'.

The main configuration area is titled '監視ホスト追加' (Add Monitoring Host). It contains the following fields and options:

- Host名: 192.168.1.139
- モニター画像: 一般Server
- 表示名: MailServer
- メール: メール自動送信
- イベントログ: ログ出力
- OS種類: Unix/Linux
- 死活動作: PING監視
- コミュニティ名: snmp監視時必須
- 監視他サイトホスト名: 他監視サイトのホスト名

Below the form, there are sections for warnings and monitoring processes:

- ☆メモリ警告欄 警告値: 危険値 デフォルト80:90
- ☆ディスク警告欄 警告値: 危険値 デフォルト80:90
- CPU警告: 80:90
- メモリ警告: 80:90
- ディスク警告: 80:90
- ☆TCPポート欄 ポート番号; (セミコロン) 区切  
UNIX系監視対象ホストをプライベートMIB方式で行うには先頭に「&」を付与 例 &80;443  
監視対象ホストをNCAT方式で行うにはポートを1つ入力する
- ☆監視プロセス欄 プロセス名; (セミコロン) 区切  
UNIX系監視対象ホストをプライベートMIB方式で行うに先頭に「&」を付与 例 &sshd;httpd
- TCPチェックポート: 80;443;1521の様にセミコロンで区切る
- 監視プロセス: apache:sendmailの様にセミコロンで区切る、exe拡張子不要

At the bottom, there is a green button labeled 'ホスト作成' (Create Host) with a circled '2' next to it, indicating the final step in the process.

# メール機能

## 5 初期化後のメール機能追加例(つづき)

図 5.3 メール送信設定と送信試験

①サポートメニュー「メール設定・送信」選択、②すべての欄にデータを設定し③「設定」クリック、設定が終了したら④「送信」クリック  
メールサーバで確認するか、メーラーでの受信を確認する

ただしメール試験送信は実際のメールサーバが使用できる状態に限り可能です

SMTP Server:	192.168.1.139
SMTP Port:	25
SMTP認証ユーザー:	
SMTP認証パスワード:	

② この部分はメールサーバーに合わせて変更

Fromアドレス、Toアドレスはメールサーバの宛先に従います  
Subject,Bodyは任意の文字が入れられますが、改行は<br>とします

From Address:	vmadmin@mydomain.jp
To Address:	mailuser@mydomain.jp
Subject:	subject
Body:	body

設定 送信

③ ④

レイアウトメニュー

- ホスト変更
- 保存・読み込み・削除
- グループ作成
- ホスト作成

サポートメニュー

- 監視ログ
- コア再起動
- メール設定・送信 ①

## メール機能

### 6 Windows メール機能チェックアプリ

#### 6.1 チェックできること

- ① PHPMailerのチェック
- ② メールサーバ開放ポートチェック
- ③ phpsendmail.php、phpsendmailAt.phpの入れ替え
- ④ メールサーバでの試験メール送信

#### 6.2 チェック方法

¥……¥vmsetup> php mailcheck.php 引数1 引数2 引数3 引数4 … 引数8

- 引数1 メールサーバホスト名
- 引数2 TCPポート
- 引数3 送信元メールアドレス
- 引数4 送信先メールアドレス
- 引数5 587認証ユーザー
- 引数6 587認証パスワード
- 引数7 件名
- 引数8 本文

#### 6.3 実行例

```
> php mailcheck.php mailserver 587 vmadmin@mydomain.jp  
mailuser@mydomain.jp mailuser mailpass subj587 body587
```

mailcheck:PHPMailer は存在します

mailcheck: Server mailserverの Port 587は開いています

mailcheck: phpsendmail.phpは入れ替えの必要ありません

mailcheck: phpsendmailAt.phpは入れ替えの必要ありません

mailcheck: ポート587のメールを送信しました

# メール機能

## 7 Linux メール機能チェックアプリ

### 7.1 チェックできること

- ① PHPMailerのチェック
- ② メールサーバ開放ポートチェック
- ③ phpsendmail.php、phpsendmailAt.phpの入れ替え
- ④ メールサーバでの試験メール送信

### 7.2 チェック方法

# **php mailcheck.php** 引数1 引数2 引数3 引数4 ... 引数8

引数1 メールサーバホスト名

引数2 TCPポート

引数3 送信元メールアドレス

引数4 送信先メールアドレス

引数5 587認証ユーザー

引数6 587認証パスワード

引数7 件名

引数8 本文

### 7.3 実行例

```
# php mailcheck.php mailserver 587 vmadmin@mydomain.jp  
mailuser@mydomain.jp mailuser mailpass subj587 body587
```

mailcheck:PHPMailer は存在します

mailcheck: Server mailserverの Port 587は開いています

mailcheck: phpsendmail.phpは入れ替えの必要ありません

mailcheck: phpsendmailAt.phpは入れ替えの必要ありません

mailcheck: ポート587のメールを送信しました